

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和8年第11週（令和8年3月9日～令和8年3月15日）

〇県内で麻疹（はしか）患者の発生が確認されています。

2026年1月以降、神奈川県内では麻疹患者が10例報告されています。

麻疹ウイルスは感染力が強く、空気感染するので、手洗い、マスクのみで予防できません。感染すると10～12日の潜伏期間を経て、発熱、せき、鼻水など風邪のような症状が現れ、2～3日発熱が続いた後に、39℃以上の高熱と全身に赤い発疹が出ます。

麻疹と思われる症状が見られたら、必ず事前に医療機関に連絡し、麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従い受診しましょう。受診時は、周囲への感染を防ぐために、公共交通機関の利用を避けてください。

予防には予防接種が最も有効です。我が国では、1歳時及び5歳時（小学校入学前の1年間）に定期接種として麻疹の予防接種を行っています。ご自身の予防接種歴をご確認いただき、まだ接種されていない場合は、麻疹風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をご検討ください。

〇インフルエンザ流行発生警報を解除しました。

市保健所管内（茅ヶ崎市・寒川町）において、2026年第11週（3月9日～3月15日）の感染症発生動向調査による、インフルエンザの1定点医療機関当たりの報告患者数が「8.86」となり、（注）旧警報解除基準値の「10.00」を下回ったため、インフルエンザ流行発生警報の解除を発表します。患者報告数は減少してきていますが、今後も「手洗い・咳エチケット」などの基本的な感染症対策を行い、インフルエンザの予防を心掛けてください。

（注）2025年第15週（4月7日から4月13日）以降の定点医療機関の減少等に伴い、従前の流行警報等の基準値を当てはめることができなくなりました。今後については、国が取扱いを検討することとしていますが、新たな取扱いが示されるまでの間、「流行発生警報」について、旧基準値（30.00以上）で運用することとします。なお、警報解除基準値は10.00です。

【全数把握対象疾患】

	診断（第11週）（件数）	累計（令和8年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(1)
三類感染症		
四類感染症		A型肝炎(1)、レジオネラ症(1)
五類感染症	百日咳(3)	アメーバ赤痢(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(1)、百日咳(5)

【定点把握対象疾患】

一休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
小児科	A	18	7	1	0	2	4	0	0	0	0	0	1
	B	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	C	9	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0
	D	16	6	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0
内科	E	6	1										
	F	3	0										
	G	2	1										
	合計	62	15	1	0	5	16	0	0	0	0	0	2
	定点当たり	8.86	2.14	0.25	0	1.25	4.00	0	0	0	0	0	0.50

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	H	0	0
	I	0	0
	合計	0	0
	定点当たり	0	0

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

	疾患名	今週	先週
1	インフルエンザ	62	78
2	感染性胃腸炎	16	24
3	新型コロナウイルス感染症	15	12

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器感染症
小児科	A	127
	B	56
	C	114
	D	93
内科	E	46
	F	22
	G	22
	合計	480
	定点当たり	68.57

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	8週	9週	10週	11週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	0	2	2	1	↓
		0	0.50	0.50	0.25	
	咽頭結膜熱	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	8	5	2	5	↑
		2.00	1.25	0.50	1.25	
	感染性胃腸炎	28	22	24	16	↓
		7.00	5.50	6.00	4.00	
	水痘	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	手足口病	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	伝染性紅斑	1	0	0	0	→
0.25		0	0	0		
突発性発しん	2	0	0	0	→	
	0.50	0	0	0		
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	→	
	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	2	0	0	2	↑	
	0.50	0	0	0.50		
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	0	0	0	→
0		0	0	0		
内科 (ARI定点)	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	341	174	78	62	↓
		48.71	24.86	11.14	8.86	
	新型コロナウイルス感染症	9	7	12	15	↑
		1.29	1.00	1.71	2.14	
	急性呼吸器感染症 (ARI)	722	502	472	480	↑
103.14		71.71	67.43	68.57		

※急性呼吸器感染症 (ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※前週比は、定点当たりの報告数を基に作成しています

一休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）





